

町民ファシリテーター養成講座 実施報告書

作成日：2024 年 2 月 16 日

団体名	代表者	研 修 実 施 期 間
なかしべつ 町民活動ネットワーク	本間 玲子	令和 5 年 12 月 16～17 日 令和 6 年 1 月 14 日・27 日
講座名		実施場所
町民ファシリテーター養成講座 2023		中標津町総合文化会館

◇講座内容

人々が違いを受け入れながら関係を構築していく「対話」と、中立な立場の進行役として参加者の知識、経験や意見を引き出し、合意を得ながら進行していく「会議進行」の技法を学ぶことで、町内各所での話し合いを促進する「町民ファシリテーター」を育成・登録し、「町民が主体の自治（自治基本条例）」を実現するため、学習講座を企画した。

講師には、自分たちのまちのことを自分たちで話し合って行動していける社会を実現する「北海道市民ファシリテータープラットホーム」をつくり、全道各地へ広めている「特定非営利活動法人きたのわ」の宮本奏代表（札幌市）及び萩原寛暢氏（弟子屈町・1～2 日目）、津田光子氏（伊達市・3 日目オンライン）を招いた。

2021 年度に実施した同講座の 1 期生は、前回オンラインがほとんどだったので再受講した者のほか、講座の一部を担当した者や動画配信スタッフ、最終日の参加者役として 2 期生育成に携わった。

なお、講座が長期間にわたることから、前回同様、欠席・振り返りのための動画配信を行った。

《1 日目》12 月 16 日（土）13:00～17:30（4 時間 30 分）

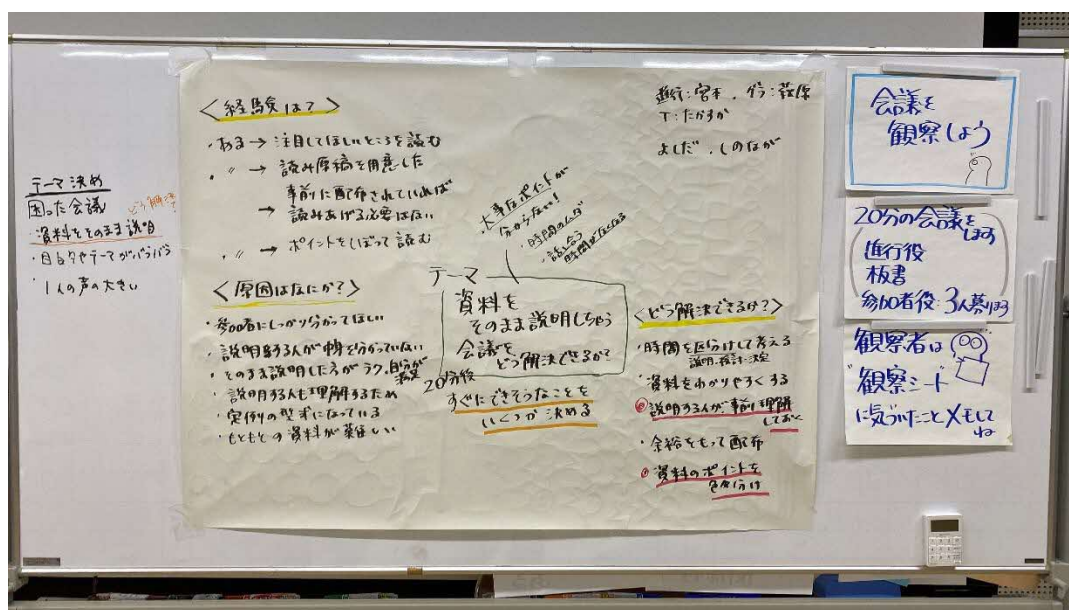
- ・オリエンテーション
- ・対話を練習してみよう
- ・困った会議と理想の会議とは？
- ・ファシリテーション・グラフィックをやってみよう
- ・会議を観察しよう
- ・会議のポイントを学ぼう



町民は民間企業・酪農家・町職員・教員・町議など。町外の申込みもあった



1期生が講師と事前に打ち合わせを行い、アイスブレイクを担当した



模擬会議を通して、理想の話し合いを考えていった

《2日目》12月17日（日）10:00～16:00（5時間）

- ・対話を練習してみよう
- ・会議の進行にチャレンジ
- ・実践に向けての説明



前夜の降雪で参加できなくなった人がいたが、動画配信があるので予定通り実施した



前日の振り返り後、議論の前に重要な役割を果たす「対話」による関係性づくりを体験した



感想を述べ合い、最終日の流れを説明して
2 日目を終えた

《3 日目》 1 月 14 日（日） 19:00～20:30（1 時間 30 分）※ハイブリッド
・実践に向けての打ち合わせ



予定になかったが、最終日がより充実した実践
になるために札幌市の宮本氏、伊達市の津田氏
とハイブリッドで打ち合わせを行った



対話と議論の実践に向けて、呼びかけ人
（話題提供者）が残って打ち合わせ

《4 日目》 1 月 27 日（土） 10:00～15:00（4 時間）
・オリエンテーション
・対話と議論の実践
・実践の振り返り
・町民ファシリテーターと協働について
・クロージング



最終日、郊外は悪天候。
初めて参加した人が多数いた



2024-1-21 2 会場の実践（写真）

ねがしべつ町民活動
チャンネル登録数 2人

チャンネル登録数 2人

チャンネル登録数 2人

呼びかけ人の話題提供からそれぞれの考えを
聴き、テーマについてそのように考える個々の
背景を理解しあいながら会議の実践へ



2024-1-21 1 対話の実践
なかしべつ市民活動... アナリティクス 動画の編集
チャンネル登録数 2人

実践後、スムーズな会議のための役割分担について再び確認した



2005 年から中標津町でこれまで町民と行政が協働で話し合ってきた歴史をひも解き、「町民ファシリテーター」登録を呼び掛けた



最終日午前の部に参加した受講者と友人、1 期生、N-CAN 会員。
受講者のなかから新たに 15 名が「町民ファシリテーター」へ登録した

《受講者の声》

- ・ 社内の会議を少し変えられるかな？
- ・ 面白～い
- ・ たのしかった！みんないい人でした
- ・ 今まで知らなかった人と話せて楽しかった！

《明日から》

- ・ 事あるごとに「4 つの段階」を意識して身につけていきたい
- ・ 聴いているよ！という姿勢
- ・ 人の話をよく聞く
- ・ スイッチを押してみる

講座時間 計 15 時間 00 分

話し合いは、楽しいものじゃない。話し合いは、楽しくするものだ。

町民ファシリテーター 養成講座 2023

3回連続講座

12月16日(土) 13:00～17:30

17日(日) 10:00～16:00

1月27日(土) 10:00～15:00

会場 / 中標津町総合文化会館

対話を練習してみよう

困った会議と理想の会議とは？

ファシリテーション・グラフィック

会議の進行にチャレンジ！

町民ファシリテーターと協働について

※左記日程のほか、実践に向けての打ち合わせが
2回ほど加わる予定です。

ファシリテーターとは

人が目的を持って集まって話し合う場面で、その場が実り大きな時間になるとともに、きちんと物事が前に進むように促す役割を担う人のこと。



講師

特定非営利活動法人きたのわ
代表理事 宮本 奏

補佐サポート

会 員 萩原 寛暢

2021年受講生は
各種会議やワークショップで活躍しています

募集

30名

中標津町内で
活動できる
小学6年生以上
無料



←お申し込みフォーム

受講者は「町民ファシリテーター」への
登録をお願いしています。

メール nakashibetsu.can@gmail.com

電話 050-5216-3677

主催 なかしべつ町民活動ネットワーク
(令和5年度フロンティア事業推進補助金事業)

後援 中標津町全町内会連合会
中標津町教育委員会
中標津町社会福祉協議会



北海道
市民ファシリテーター
プラットフォーム

＜

北海道新聞

2023/12/12 道東

◆あすまでファシリテーター講座の受講者募集

【中標津】会議で活発な議論を促す進行役「ファシリテーター」の養成講座が12月から来年1月にかけて全3回、町総合文化会館で行われる。なかしべつ町民活動ネットワークの主催。

対象は町内で活動できる小学6年生以上。講師はNPO法人きたのわ（札幌）の宮本奏代表理事が務め、理想的な会議について学んだり、会議の進行に挑戦したりする。

1回目は16日午後1～5時半、2回目は17日午前10時～午後4時、最終回は来年1月27日午前10時～午後3時。参加できなかった回は録画視聴により受講できる。参加無料で定員30人。希望者は12月13日までに、同ネットワークにメール（nakashibetsu.can@gmail.com）か電話、050・5216・3677で申し込む。

16日からファシリテーター養成講座

【中標津】なかしべつ町民活動ネットワーク（本間玲子代表）は、対話型の会議手法を学ぶ「町民ファシリテーター養成講座」の参加者を募集している。講座は全3回で今月16日（午後1時～5時半）、17日（午前10時～午後4時）、来年1月27日（午前10時～午後3時）に町総合文化会館で実施する。NPO法人きたのわ（札幌）の宮本奏代表理事を講師に、対話による会議進行の手法を実践する。無料。定員30人。町内で活動する小学6年生以上が対象。いずれかの参加も可。申し込みは専用フォームQRコードから。問い合わせは050（5216）3677へ。



2023年12月13日 釧路新聞